



第20回 山口 HIV カンファレンス講演会

【日本医師会生涯教育制度 2.5 単位 5, 6, 10, 11, 13】

【日本エイズ学会認定制度 3 単位】

代表世話人 藤井 康彦

謹啓 残暑の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2002年に発足しました山口県の医療・保健・福祉・心理の関係者を対象とした HIV/AIDS 研修と関係者間の相互理解に基づく連携樹立を目的とした山口 HIV カンファレンスの第 20 回講演会を開催致します。今回は、LGBT および性同一性障害について、また、中四国のブロック拠点病院での HIV 診療の状況についてご講演をいただきます。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

謹白

記

【日時】 平成 26 年 11 月 8 日(土) 14:00~17:30

【場所】 独立行政法人 国立病院機構 関門医療センター 3 階 研修室

山口県下関市長府外浦町1-1 TEL:083-241-1199

(問合せ先: ヴィーブヘルスケア株式会社 営業部 岩崎博樹 TEL080-5955-3461)

開会挨拶 14:00-14:10

山口大学医学部附属病院 輸血部、再生・細胞治療センター 副部長 藤井 康彦

特別講演 I 14:15-15:15

座長 (独)国立病院機構 関門医療センター 統括診療部長 兼 総合診療部長 佐藤 穰

演題 『LGBT って聞いたことがありますか？

～岡山大学ジェンダークリニックの臨床経験から～』

岡山大学病院 精神科神経科 助教 松本 洋輔先生

特別講演 II 15:30-16:30

座長 山口大学医学部附属病院 輸血部、再生・細胞治療センター 副部長 藤井 康彦

演題 『最近どうなの？ 広島のエイズ診療』

広島大学病院 輸血部/エイズ医療対策室 助教 齊藤 誠司先生

パネルディスカッション 16:45-17:15

座長 (独)国立病院機構 関門医療センター 産婦人科 医長 林 公一

参加費:500 円 (但し学生は無料)

事前参加登録は必要ありません。

また誠に申し上げますが、本会におきましては弊社による旅費の負担が出来ませんことをご了承下さい。

共催 山口 HIV カンファレンス
ヴィーブヘルスケア株式会社

後援 山口県 山口県看護協会
山口県医師会 山口大学医師会
山口県薬剤師会
山口県病院薬剤師会
山口県臨床心理士会